



頌栄グループ

学校法人 頌栄保育学院

頌栄幼稚園

〒658-0065 神戸市東灘区御影山手1丁目18-1
TEL 078-842-2890 FAX 078-842-3641

頌栄幼稚園

検索



<https://glory-shoei.ed.jp>

頌栄短期大学

〒658-0065 神戸市東灘区御影山手1丁目18-1
TEL 078-842-2541 FAX 078-851-2154

頌栄短期大学

検索



<http://www.glory-shoei.ac.jp>



- 阪急神戸線御影駅を西へ、御影北小学校を右折し北へ徒歩10分。
- 阪神本線御影駅山側バス停にて19番乗車、阪急御影駅で下車し、同上。
- JR神戸線六甲道駅から神戸市営バス32系統乗車11分。御影山手で下車徒歩3分。

社会福祉法人 頌栄会

認定こども園頌栄保育園

〒651-1133 神戸市北区鳴子2丁目11番2号
TEL 078-593-3893 FAX 078-594-4672

頌栄児童館

〒651-1133 神戸市北区鳴子2丁目11番2号
TEL 078-592-7253 FAX 078-597-7033

君影学童コーナー

〒651-1122 神戸市北区君影町1丁目11番13号
君影小学校 北校舎3階・4階
TEL 078-592-3723 FAX 078-592-3723

認定こども園西鈴蘭台頌栄保育園

〒651-1132 神戸市北区南五葉2丁目3番11号
TEL 078-592-4105 FAX 078-595-8061

南五葉児童館

〒651-1132 神戸市北区南五葉3丁目5番21号
TEL 078-593-3751 FAX 078-593-3751

小規模保育園しょうえい

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町1丁目12番13号 2F
TEL 078-907-5817 FAX 078-907-5816



学校法人 頌栄保育学院

頌栄幼稚園



SHOEI KINDERGARTEN

神と人を愛する心を

キリスト教の精神に基づいて、
神と人とを愛する健やかな子どもを育てることを目標とし、
神の愛や生命の大切さなど、
目に見えないものに対する感性を育てています。

キリスト教保育

愛されて育った人は自分を大切に、他者を愛することが出来ます。
そのような子どもを育てるには、幼児期から“愛される”体験が大切です。
一人ひとりの子どもが十分愛されることで、“愛”を感じ、かけがえのない存在としての、
自己肯定感が育つ保育をしていきたいと思ひます。
ご両親と幼稚園が共に心を合わせ、人の英知を超えた神さまのまなざしを感じながら、
いのちの大切さや不思議さなどを感じられるようにしていきたいと思ひます。

自然環境の中で育つ

自然に恵まれ、芝生の園庭や、木登りの出来る木々があります。
また、畑で野菜や作物を育てる機会もあり、山には狸や猪も住んでいます。豊かな自然から美しいもの、神秘的なものに目を見張る感性や、生命への畏敬の念、自然を愛おしく思う気持ちを育てたいと思ひます。



幼稚園は集団生活の場

幼稚園は子どもたちが、社会と出会う初めての大切な場です。家庭単位、クラス単位では、子どもの社会は小さなものとなってしまいます。職員もクラス単位ではなく園の子どもとして、一人ひとりの園児を全職員で教育しています。保護者の方もご自分のお子さんを通して、他のお子さんや保護者の方と共に社会生活を楽しんでいただきたいと考えています。



創設者/A.L.ハウ先生

頌栄幼稚園は、1889(明治22年)、神戸市中山手通り5丁目に、アメリカ人宣教師アニー・L・ハウによって設立された、神戸で最も長い歴史のある幼稚園の一つです。ハウは、日本における幼稚園教育の先駆者の一人であり、本園は、日本にまだ幼稚園がほとんど存在していなかった明治期から本格的な幼児教育を行い、そのことはGLORY KINDERGARTENの名で広く海外にまで知られておりました。1933(昭和8)年、中山手通り6丁目に近代的園舎を新築、移転し、1980(昭和55)年にはより広い遊び場と自然を求めて御影山手の現在地に移って今日に至っています。創立以来、一貫してキリスト教の精神とF. フレーベルの教育思想に基づいた保育を行い、130年以上幼な子と共に歩んできました。「幼児期から心の教育の大切さ」が叫ばれる今日、頌栄幼稚園は多くの幼児たちの、こころとからだの、望ましい成長に役立ちたいと願っています。





保育内容

心と身体づくり

目にはみえないものを信じ、その大切さを知ることで、本当の喜びや、痛みを感じることができるのではないのでしょうか。友だちとの遊びを通して、“心と身体の根っこを張れる子どもに”を目指して、保育プログラムを計画しています。



共に育ち合う保育を

二人三脚で子育てを

ご家庭と幼稚園とが連携を取り合っ
はじめて、より良い教育に繋がります。
園では、保護者の方を対象とした講演会を行い、
子育て相談にも応じております。



礼拝

「いつも見守ってくださる神さま、イエスさま」のまなざしを感じながら、毎日クラスで礼拝、週の始めには合同礼拝を守ります。子どもの喜びや悲しみ、心配や不安などを受けとめ、生活に結びついた礼拝の時としたいと思います。礼拝を通して、神さまに愛されて、受け入れられ、支えられ、育てられていると感じられるようになっていきたいと思います。



外遊び

子どもたちの主体性を大切にしながら、自分で考え、能動的に遊ぶ時間を大切にしています。友だちとの関わりの中で一緒に喜んだり、時には悔しい思いも経験することで、社会性を身につけられるよう支援していきます。



かけがえのない 存在として 自己肯定感が育つ 保育を

感性豊かに

生き物や自然と触れ合ったり、一緒に遊ぶことで命の大切さを学びます。また、小虫や身近な生き物になって遊ぶことで、言葉では言い表せない心の表出をし、幼児期特性の宝である「アニミズム」を大切に、感性豊かな子どもになって欲しいと願っています。



国際人として

国際色豊かな人づくりを目指して、人と人との関わりを大切に、年に1回近郊の外国幼稚園のお友だちをお招きして1948年から国際ひな祭りを行っています。(年長組が参加)また、世界に目を向け平和を創り出せる子どもに育てて欲しいと願っています。



降園時には、毎日の保育をご家庭に伝える時間を持ち、園だより、クラスだより、個人懇談会、HPなどを通し、集団の中での子どもの様子を伝えるなど、ご家庭と共に子どものよりよい成長につながるよう保育を計画しています。



当園が保育の柱にしているキリスト教保育について教員は、毎月、頌栄短期大学の主教主事から研修を受け、保護者の方にもキリスト教保育についての理解を深めていただくための機会を大切にしています。保護者研修の講演会などを開催し共に学び、子育て相談や日頃のコミュニケーションを通して、子育ての悩みに対応できるようにしています。



心温まるお弁当・収穫物でのクッキング

スローフード・スローライフが現在の私たちの生き方への警鐘として提起されています。手間暇かけた食べ物を食することから、心にも身体にも「ゆとり」が生まれてくることでしょう。そして手作りのお弁当を通して感じるご両親の愛情や、園で一緒に育てた収穫物を使ったクッキング、味噌汁など、本物の味覚を幼児期から育ててい

きたいと考えています。目の前の畑での植栽を通して植物の生長を自らの成長と重ね合わせ、お世話を通して収穫の喜びを味わいます。人との関わりやつながりを喜び、すべての生命を大切にできる知恵と、生きる力を持った子どもに育てて欲しいと願っています。





保育環境

目にみえないものこそ大切

幼稚園は、一人ひとりが自分の居場所を感じて過ごす「子どもの園」です。

神さまは一人ひとりの子どもたちにそれぞれ違う賜物を下さいました。

幼児期には、知識を教え込むのではなく体験を通した自らの学びこそ大切です。

自分の興味をとことん追求してあそび込む体験を積み重ね、

非認知能力と呼ばれる意欲、自尊心、粘り強さ、仲間と協力する力、感性を育みます。



年少

杏組



桃組



年中

梅組



桜組



年長

松組



竹組



日々の保育
おたより



預かり保育

保育ニーズに応じて預かり保育をしています。保護者の方のお仕事他、急用やご家族の病気、兄弟の学校行事等に園児を連れて行けない等の折にご利用下さい。



施設概要

- 所在地 〒658-0065 神戸市東灘区御影山手1丁目18-1
- TEL 078-842-2890/FAX 078-842-3641
- 園長 清水 嘉津子
- 施設構造 鉄筋コンクリート造2階建
- 敷地面積 建物敷地その他合計 2,335㎡
1階273.42㎡ 2階629.81㎡ C棟131.41㎡(幼稚園使用)
- 延面積 918.23㎡(C棟除く)
- 園庭 799.0㎡
- 定員 100名+(2歳児ひよこ組 約20名)
- 教職員構成 園長・副園長・主任教諭・教諭・補助教諭・事務員・その他職員

年間行事

4月

入園式



5月

母の日礼拝
春の遠足



6月

花の日礼拝
土曜参観



7月

プールあそび
宿泊保育(年長)



8月

夏期保育

9月

敬老の日礼拝

10月

あそびまつり(運動会)
秋の遠足



11月

創立記念礼拝
収穫感謝礼拝
クリスマスツリー点火祭



12月

クリスマス礼拝・祝会
おもちつき



1月

一日入園

2月

生活発表会



3月

ひなまつり(国際・園内)
卒業式(年長)

1日のながれ

8:45

登園

のびのび
(園庭)あそび

分かち合い
(礼拝)



12:00

食事



室内あそび

14:00

降園

15:00

園庭開放

安全管理

神戸市のマニュアルを基に、この園に合わせた安心と安全のシステムづくりをすすめています。ヒヤリハットや事例の分析を行い、職員間で情報共有しながら怪我を防げるようにしています。

セキュリティ

玄関には監視モニター付きの電子錠、警備会社による全園舎のセキュリティが各出入口方向の道にも設置され24時間体制で園の環境を見守っています。

緊急時の対応

マニュアルに基づいて、教職員及び隣接する同法人の短期大学との連携体制づくりや「ようちえんネット」を使用した保護者への連絡を速やかに行います。避難訓練、消火訓練他、年1回の消防署との訓練、AEDも設置して職員も救急救命研修を受け、評価反省をいかにしながらいざという時に備えています。

